

GET YOUNG FELLOWS!! YOUTH ACTION NEWS

2014年3月14日 No.4 日本医労連青年協議会 fax 03-3875-6270 E-mail: seinen@irouren.or.jp

今回は、全労災と、広島、四国ブロックから寄せられたニュースを掲載しています。

全労災青年部は1月24日～26日の3日間、「震災復興の現実を知ろう in 宮城～震災を風化させない～」をテーマに宮城県で青年部交流会を開催しました。この企画は宮城の青年委員が「震災復興の現実を知ってもらいたい」と訴え、昨年10月の第34回青年代表者会議で決定し、実現したものです。

交流会には全国から15支部38名が参加し、初日と二日目は班行動で宮城県内を巡り、三日目には石巻を中心に被災地を視察しました。

被災地視察は宮城県医労連・小玉書記長に案内してもらい、津波で壊されたままになっている駅、以前は住宅街だった荒野、点在する瓦礫の山、立ち並ぶ仮設住宅を見学。3年前から時間が止まったままの被災地

の現実を目の当たりにし、参加者は震災の傷跡はまだ残り、復旧・復興は進んでいない現実を学びました。また、復興・復旧に向けたこの間の労働組合・民主団体の奮闘や、大企業中心の復興政策を続ける宮城県政の問題点なども学びました。小玉書記長は、「日が経つにつれて被災地を訪れる人が少なくなった」と語り、「まだまだ支援は必要、被災地のことを忘れないでほしい、今日学んだことを、被災地の現状を職場や家族に伝えてもらいたい」と訴えました。

「復旧・復興進んでいない」

全労災青年部 被災地で交流



賃金学習でシミュレーション

広島県医労連青年 教えて〇〇さん企画



広島県医労連青年部では、「教えてさん」という学習企画を行なっています。今回(2月23日)は、日本医労連青年協の保科雄治さん(写真)を講師に「給与と明細の見方と生活賃金シミュレーション」を学習しました。

毎月手にしている給与明細ですが、なかなかじっくり見えていない人がほとんどで、手当や控除、年金について聞き慣れない言葉に四苦八苦しながらも、一つずつの内容や計算方法について知ることが出来ました。また、住民税や保険料に関しては、広島版で講義してくれました(^^)講義後は、質問だけでなく、各病院の手当ての話、実際にあった給与支給ミスの話、実際に各病院で作っている給与に関する便利ツールの紹介などの発言があり、参加者全員で交流することが出来ました。広島版・生活賃金シミュレーションでは、『広島市民病院に勤める25～26歳の独身男女』という設定で、3グループに分かれて行ないました(結果は記事後に掲載)。各グループに実際に広島市民病院に勤める看護師がいたことで、通勤手当のことまで考えて住居を決めたり、昼食は食堂の350円弁当を食べる、看護協会費や病院独自の会費ま

たこと、通勤手当のことまで考えて住居を決めたり、昼食は食堂の350円弁当を食べる、看護協会費や病院独自の会費ま

で入れたりとローカルトークが満載でした。中でも、月に2回のレジャーは、カーブ観戦に満場一致で決定と言うのが何より広島らしい意見でした(*´艸) この結果から、保科さんより、「正直思ったより低い数字。つましい生活を意識して行っているの、実際はもっとかかってしまうのではないかと。今後、保険料が増えていけば、定昇だけでは生活が苦しくなる一方、今後、今回の結果や学習したことを活かして、もっと声をあげ、一緒に頑張っていきましょう」と、まとめられました。



東京と広島の結果を比較した時に、この結果の差は、地域性であり、この差は、各県で違う最低賃金の差ではないのかなぁと感じました。(東京 869 円、広島 733 円で約 1.18 倍、生活賃金シミュレーションの差は約 1.12 倍)今回は、東京と広島の結果の比較しか出来ていませんが、全国で取り組みが広がり、もっと様々な県の結果がでたら、最低賃金と生活賃金シミュレーションの結果を比較するのもおもしろいんじゃないかなぁと個人的には思っています(*´艸)

参加者からは、「なかなか学ぶ機会の少ない給与明細について学べて良かった」という声や、「生活賃金シミュレーションで、リアルな数字が出て良かった。今後の活動に活かしていきたい」「時間は長かったが、とても楽しかった。また、参加したい」という感想が寄せられました。

生活賃金シミュレーション広島版 結果										(月額)
	食費	住居	家具 家事用品	水道 光熱費	被服 履物	保健医療 交通通信	教養娯楽	理美容	交際 その他	合計
男性	44,896	58,250	3,638	6,998	4,285	12,118	16,092	1,907	20,534	168,718
女性					11,144			4,948		178,618
x1.15 (所得税 住民税などの各種税金分)						男性	194,025円/月		2,328,308円/月	
						女性	205,410円/月		2,464,920円/月	

2月23日に日本医労連四国地方協議会の青年委員会を香川県医労連で行いました。香川7名、愛媛3人、徳島3人、高知1人、全医労1人が出席しました。活動報告では「毎年メーカー集会の後に青年部で楽しい新入職員歓迎会を企画しています。つながった青年と連絡網をつくって活動交流をしたいと考えています! (香川)」「県医労連には青年部がないけれども労連青年部に集まって活動しています。昨日、青年部大会を開催してきました。」などの報告がされました。各県報告後、井上中執を講師にミニ学習会「最近の医療情勢と春闘」を行いました。午後からは、新入職員歓迎会・日本医労連役員セミナー・四国ブロックアクトの準備をしながら、青年要求を集めて組合員拡大で前進しようと話し合いました。

四国 B アクト徳島開催決定

四国地方協青年委員会を開催



各地地で創意工夫された取り組みを全国みんなで共有し運動を広げていくことを目的に、今年度も各地からのニュース・チラシなどを全国に配信していきます。青年部での取り組み情報はもちろんですが、「ここでも青年が頑張っている」など、たくさんの情報をお寄せ下さい。

seinen@irouren.or.jp まで